

す。結局のところは人間も動物も同じだとい
うのに——。だから人間は動物が食物として
喰べられ、飼育されたり、人間の便益に
使われても当然と考える。しかし動物は我々
と同じ神経システムを持ち、苦しみを感じ、
ストレスや不快感に堪える存在なのだ。実際、
動物は我々以上に感じやすいのだ。私
はずっと長い間、動物と接してきた。馬、牛、
豚、家禽、そして犬、猫。深い観察とツイン
ニケーションとで、私は彼等がいかに感じ、
いかに感じるかを学んだ。彼等は私に多くの
楽しみと愛を与えてくれた。そして今、私から
彼等を助ける番だと考えている。

3年前、私は大阪府下能勢町に広い土地を
買った。そこで私は約60匹の動物を飼って
いる。大半は犬、猫、残りはポニー、山羊、そ
して家禽である。これらの動物にとって私の
家は「聖域」だ。もちろん私は動物を無制限
に飼える訳ではない。だから私は、私の友人
のネットワークを通じて、動物たちのために